

### 〈事務局報告〉

#### 1. 平成20年度 前期理事会および All about SWINE 編集委員会

平成20年6月27日(金)午前 東京大学 山上会館 会議室にて理事会を開催した。

出席者；波岡茂郎，赤池洋二，井上忠恕，相馬由和，名越仁宣，浅井鉄夫，櫻井 忠，山岸和重，加地雅也(家入誠二 代理)，小林秀樹，神山佳三，関 哲夫，林 洋一，鹿又巖一，三宅真佐男，高橋吉男，小林一彦(事務局)

審議事項 ①平成19年度事業報告と決算，②平成20年度事業計画予算案，③理事変更について討議されそれぞれ理事会で承認された。すなわち井上忠恕氏，三宅真佐男氏の理事就任が承認され，また廣瀬富雄理事に替わって山岸和重氏の就任が承認された。また，岩村会長より会長辞任の申し出があり協議の結果，井上理事の会長就任が承認された。また，第19回研究会講演内容について検討され，次回理事会でさらに詳細を詰めることとされた。理事会後開催された編集委員会では33号および34号の内容について検討された。

#### 2. 平成20年度 定期総会

平成20年6月27日(金)午後 東京大学 山上会館 大会議室にて定期総会を開催した。

小林秀樹副会長を議長に選出し，平成19年度事業報告，同年度決算報告，平成20年度事業計画・予算案および理事新任，役員交代について事務局の説明に基づき審議され，いずれも原案通り承認された。

#### 1) 平成19年度事業報告

前期理事会を平成19年5月25日東大 山上会館で開催。「日本SPF豚協会 平成18年度年次報告」「ピッグフローの改善によるPRRSコントロール事例」「スリーセブン・パーシャルディポビレーションによる成績改善事例」「PRRSが浄化されたか，と思われる農場例」の講演が行われた。

平成19年10月30日 日本SPF豚協会内にて開催。

平成19年9月と平成20年2月に All about SWINE 31号，32号を刊行した。

#### 2) 平成19年度会計報告(別表参照)

#### 3) 平成20年度事業計画

平成20年6月27日午前 前期理事会開催，同日午後 定期総会，研究会を同場所にて開催。

10月 後期理事会開催予定。

9月および翌年2月に All about SWINE 33号，34号を刊行予定。

#### 4) 平成20年度予算案(別表参照)

#### 5) 理事，役員変更

理事変更 井上忠恕(新任)，三宅真佐男(新任)，山岸和重(新任)，廣瀬富雄(退任)  
役員変更 会長 岩村祥吉 退任  
井上忠恕 新任

#### 3. 第18回日本SPF豚研究会講演内容

以下5題の講演を行った。参加者約80名。

- ①日本SPF豚協会年次報告(2007年度)
- ②養豚生産におけるICタグ，オートソーティングおよびトレーサビリティの連動
- ③オーエスキー病防疫対策要領の改正について
- ④

家畜改良センター茨城牧場におけるAD清浄  
化事例 ⑤ SPF豚認定農場におけるAD清浄  
化例

なお、本講演の内容はAll about SWINE 33  
号に掲載予定。


／以上

## 平成19年度決算報告書

日本SPF豚研究会  
平成20年6月27日

	19年度予算額(円)	19年度決算額(円)	備 考
(収入の部)			
前年度繰越分	565,405	565,405	
会費正会員	760,000	462,000	
会費賛助会員	180,000	180,000	9社
会費特別会員	100,000	100,000	日本SPF豚協会
広告料	700,000	669,375	AAS 30, 31号分
預金利息	0	15	
雑収入	10,000	16,970	研究会参加費, 懇親会残金
収入合計	2,135,405	1,993,765	
(支出の部)			
会誌原稿料	550,000	184,800	AAS 31, 32号分
会誌編集料	120,000	120,000	同
会誌印刷代・送料	800,000	453,040	同
講演会謝礼	40,000	40,000	2名
研究会開催費	120,000	94,840	施設使用料, 演者懇親会代, お茶ほか
会議費	70,000	87,829	施設使用料, 弁当代など
通信費	35,000	25,778	切手, 現金書留など
事務費	30,000	37,850	AAS製本料, 研究会封筒代ほか
APVS 2009準備金	50,000	50,000	
雑費	10,000	1,470	振込手数料など
予備費	490,405	0	
(支出小計)	2,315,405	1,095,607	
次年度繰越金	0	898,158	
支出合計	2,315,405	1,993,765	

\*研究会開催基金として1,500千円を別会計とする。  
会計監査の結果収支が適正であったことを認めます。  
平成20年5月1日

監査 高橋 吉男 

上記以外に未収金として ¥354,375 (2月発行 AAS 32号分広告料) があります。

## 平成 20 年度予算

日本 S P F 豚研究会  
平成 20 年 6 月 27 日

	19 年度予算額 (円)	備 考
(収入の部)		
前 年 度 繰 越 分	898,158	
会 費 正 会 員	500,000	250 名
会 費 賛 助 会 員	180,000	9 社
会 費 特 別 会 員	100,000	日本 S P F 豚協会
広 告 料	700,000	AAS 32, 33 号分
預 金 利 息 入	10	
雑 収	10,000	
収入合計	2,388,168	
(支出の部)		
会 誌 原 稿 料	300,000	AAS 33, 34 号
会 誌 編 集 料	120,000	同
会 誌 印 刷 代 ・ 送 料	500,000	同
講 演 会 謝 礼	80,000	非会員演者数による
研 究 会 開 催 費	120,000	第 18 回研究会
会 議 費	80,000	
通 信 費	35,000	
事 務 費	30,000	
A P V S 2 0 0 9 準 備 金	50,000	
雑 費	10,000	
予 備 費	1,063,168	
(支出小計)	2,388,168	
次年度繰越金	0	
支出合計	2,388,168	

\* 研究会開催基金として 1,500 千円を別会計とする。

\* 科目間の流用を認める。

〈日本 SPF 豚研究会誌〉

「All about SWINE」投稿のお願い

SPF 豚の普及に役立つ調査・研究論文および防疫、飼養、流通、消費等に関する解説・資料等の原稿を募集しております。下記要領にご留意の上、ご投稿下さい。

1. 原稿は原則としてワープロを使用してA 4用紙に横書きで作成して下さい。手書きの場合は、400字詰原稿用紙を使用して下さい。
2. 原稿の1枚目には表題、投稿者名、所属機関名（郵便番号および住所）を記して下さい。2枚目以降の記述形式は特に定めませんが、資料等を引用した場合は末尾に「参考資料」または「引用文献」の項目を設けて下さい。
3. 表は原則として縦罫線を使用せず簡潔なものとし、また図はそのまま印刷が可能なように白色紙または方眼紙に黒色で記入して下さい。写真は原寸印刷が可能なように原則として横7cm程度、縦7cm以下として下さい。
4. 原稿の送付先は当分の間「〒305-0856 つくば市観音台3-1-5 独立行政法人・動物衛生研究所 小林秀樹」までお願いします。

〔編集後記〕

「All about SWINE」秋季号の編集後記を書くのは学生の夏休みと同じ時期で、この時期はたいてい子供のクワガタ採集に付き合わされる。そこで気付くのがクワガタの減少で、コクワガタやノコギリクワガタは以前ほど捕れなくなったように感じる。それにノコギリクワガタは小型化している

ように感じる。雑木林のクヌギやコナラの樹液にはクワガタに替わりカブトムシやスズメバチが集まる。うるさいセミの声もあまりしなくなった。ただ、外灯の灯りで真夜中に鳴き出すアブラゼミには困ったものであるが。

これらの変化は地球温暖化の影響をうけてのことなのか、都市化の影響なのかはわからないが、ひとつひとつの現象を科学的に解析することが大切だと思う。「地球温暖化」や「都市化」という漠然とした、そして個人的には手の出しようもない言葉に責任を転嫁すれば何となく説明がついてしまうようでは困るのである。

(小林)

「All about SWINE」

第33号 2008年9月発行 定価1,500円

発行者 井上 忠 恕

編集者 小 林 秀 樹

発行所 日本 S P F 豚 研 究 会

事務局 (株)伊藤忠飼料研究所

予防衛生チーム内

〒325-0103

栃木県那須塩原市青木 919

Tel : 0287(64)3652

Fax : 0287(63)8384